

第1回射水市学校部活動在り方検討会 議事録

1 会議

期 日：令和3年10月26日（火） 15：25～17：10

場 所：射水市役所会議室302

出席者：

- （委員） 金谷会長（教育長）、丹羽副会長、寺島委員、矢崎委員、
三上委員、金委員、朝倉委員、中村委員、川腰委員、古城委員
（事務局） 原教育委員会事務局長
久々江次長（生涯学習・スポーツ課長）
杉高次長
中川課長（学校教育課）
北村班長（生涯学習・スポーツ課スポーツ施設整備班）
安元課長補佐、小谷内副主幹（学校教育課）
鳥本係長、荒木主査、旅家主任
（生涯学習・スポーツ課スポーツ推進係）
谷口専務理事、今泉事務局長（（公財）射水市体育協会）

2 概要

- ・開会のあいさつ（金谷教育長）
- ・委員と事務局の紹介
- ・会長、副会長の選任
- ・議事進行（金谷教育長）
- ・報告事項

（1）休日の部活動の段階的な地域移行について

【委員からの意見等】

（委員）

部活動が抱える課題は多様であるため、色んな考え方を網羅しながら一つ一つ解消しなければならない。

学校教育から社会教育への移行のためには朝日町や上市町にあるような運営組織が必要。その運営組織が指導者の発掘や育成を行えば移行が進むと思う。学校が指導者を探す実態を変えなければ何も変わらない。

（会長）

中体連で大会の在り方の検討は進んでいるのか。

（委員）

スポーツ庁で検討が進んでいるらしいが、具体的な情報は何も入ってきて

いない。

(委員)

中学校へ進学するにあたり、部活動は子どもたちの関心が高い要素で、期待も不安も大きい。小さい頃から取り組んでいるスポーツの部活動が進学先に無く、違う部に入ったり進学先を変えたりする子がいる。自分の行きたい学校でやりたいスポーツができる環境を整えば、子どもたちの不安は少なくなると思う。

(委員)

総合型地域スポーツクラブはやっと組織としてのガバナンスが整い、登録認証制度が導入される場所である。部活動の指導者を派遣するほどの力は無い。

平日は学校の教員が指導し土日は地域の指導者が指導するようになったら、土日にある大会は普段の練習を見ていない地域の指導者が引率することになり、怪我や事故に対する認識がどうなるのか気になる。

(委員)

競技型のスポーツだけでなく、ダンスやランニングのようなレクリエーション型のスポーツにも着目し、本人のニーズに合わせて機会を提供できればと思う。トップアスリートを目指すコースと生涯スポーツのコース、その中間のコースのようにレベルごとにコースを分けてもいいかもしれない。総合型地域スポーツクラブからも選択肢を広げる機会を提供できると思う。ただし、完全に受益者負担の地域スポーツと教育委員会との連携が必要な部活動は区別する必要がある。

(委員)

拠点校ができることで、地元の学校に通いつつ土日はレベルの高い練習をすることもできるが、拠点校に生徒が集中することを懸念している。元々生徒数が少ない学校の生徒数が更に少なくなってしまうかもしれない。

(委員)

新湊地域の学校に陸上部が無くて驚いた。陸上は一つの競技を嫌になっても、部をやめずに競技を変えることができる。3年間同じ部を続けてほしい気持ちがあるので、陸上部を作ってほしい。また、知り合いの教員から「自分が取り組んでいた競技の部が勤務先に無い」という話をよく聞くので、教員の配置方法を検討してほしい。

(委員)

全体的に議論しようとしても進まないと思うので、具体的な分野ごとにプロジェクトチームを作った方がいいと思う。また、指導等には体育協会や競技団体など、既存の資源を活用してほしい。裾野を広げて、つかむ・投げる・走るなど基本的な動きを身に着けるスポーツ環境を作ることが大事だと思う。

(委員)

スポーツ少年団の中でも、人数が揃わなくてチームを組めないという話を聞くため、スポーツ離れが出ていているように感じる。指導者を派遣するにあたり、どのレベルを目指して指導するか整理する必要がある。指導者への手当や保護者の支援についても検討しなければならない。

(委員)

教員は部活動に関して練習場所の確保、大会の調整、宿舎や交通手段の手配など多岐にわたる業務を抱えている。部活動でトラブルがあった際は、部活動指導員等外部の指導者ではなく、学校の教員で対応を行っている。このようなスポーツの指導以外の対応を学校から外さないと結局学校から部活動を離せない。この点でどこに足元を置くか非常に悩ましく、完全に外部に移行するのは難しいと思う。

様々な組織が関わることになると思うが、共通したルールを設けるために、中心となる運営組織が必要だと思う。教員の多忙化解消より子どもたちのためによりよい部活動環境を作るという方が優先だと思う。

(2) その他

・ 次回日程は1月下旬

【委員からの意見等】

(委員)

次回から資料を事前に送付してほしい。

(委員)

本日の資料は他の教員に共有してもよいか。

(事務局)

構わない。後日ホームページにも公開する予定である。